富山電塾キックオフセミナー

2015/4/25　CiC学習室

電塾塾長　早川廣行 氏

一年間の準備期間を経て「富山電塾」がいよいよ正式支部として発足しました。
記念すべきキックオフセミナー講師＆パネリストには、電塾本部を始め、全国の支部より豪華メンバーが参集。電塾とはなんぞや？画像処理とは？写真とは？…
緊張感の漂っていた会場も、時間の経過とともにヒートアップ。50名の参加者v.s.14名の講師陣の充実した交戦(?)の時間はあっという間で、もっと話を聞きたかった、遠慮せずに質問すればよかった、という嬉しい声もいただきました。
「富山電塾」は、アマチュアの、アマチュアによる、アマチュア写真愛好家のための勉強会です。試行錯誤を繰り返しながら、至らぬ点に対して皆様からの叱咤激励を賜りながら、皆様とともに学び、成長していきます。
電塾の理念に賛同され、写真と画像処理を学びたいと思われる方、是非、セミナーへご参加ください。

富山電塾事務局　森

電塾理念

1. 継続は力なり
2. 教えることは教わることである
3. 情報は発信するところに集まる

富山電塾

http://denjuku.org/branch/toyama/

講師、パネリスト(敬称・所属略、順不同)

電塾塾長 早川廣行

鹿野宏(本部)、本田繁次(本部)、玉内公一(本部)、阿部充夫(本部)、三遊亭あほまろ(本部)、柳川勤(本部)、小林宗正(本部)、前野漠(中部)、山田實(北海道)、村松弘敏(長野)、柳沢勝、田嶋優樹、小林健

富山電塾

キックオフセミナー抄

セミナー(抄)

第1部『写真は楽しい』　早川廣行塾長

今やデジタル写真の時代、プロ・アマの敷居が低くなった

→志を高く！安いカメラでも良い作品を作れる時代！

一番大事なファクターは「光」、写真とは「光画」とも言える

光の量・質が写真の良観の8割を決める

光に対する意識を変えよう

自己満足ではなく、感動を伝えるためにどうするか考えよう

デジタルフォトを楽しむために…

①表現意図に適したカメラを選択

②使いやすいコンピューターシステムを導入

③表現意図に適切な画像処理ソフトを選択　…(詳細次回レポートにて)

『知識人になるな、技術者たれ！』

第2部　Q&A形式パネルディスカッション

・iPhone撮影極意→被写体との距離、斜光・半逆光

・自宅プリントの疑問→確実な印刷は色見本つけ外注が王道

・絵画撮影のコツ→絵の対角線の4倍の空間が必要、曇天屋外が簡便

・銀塩からデジタル移行のメリットは？→ペーパーの流通激減やむなし

・プリンターインクは純正でなくて良い？→禁忌、インク詰まりの元

その他、画像処理ソフトAdobe Lightroom、Photoshopに関する質問も含め、15以上の質問に対し該当ジャンルの第一人者より目から鱗の落ちる回答をいただきました。　(文責:森)